

当院におけるクリニカルパス 運用の現状

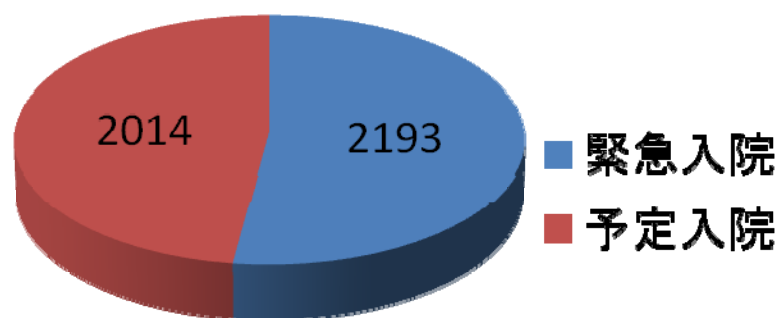
市立宇和島病院

梶原伸介、清地秀典、山田恵子、土居洋子

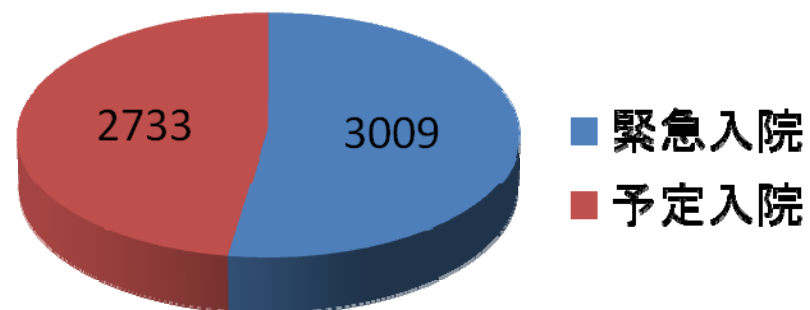
登録クリニカルパス

- 外科 21件 心臓血管外科 6件
- 産婦人科 14件 耳鼻咽喉科 11件
- 麻酔科 8件 整形外科 5件
- 泌尿器科 4件 眼科 3件
- 歯科口腔外科 4件 内科 7件
- 脳神経外科 4件

緊急入院と予定入院との割合

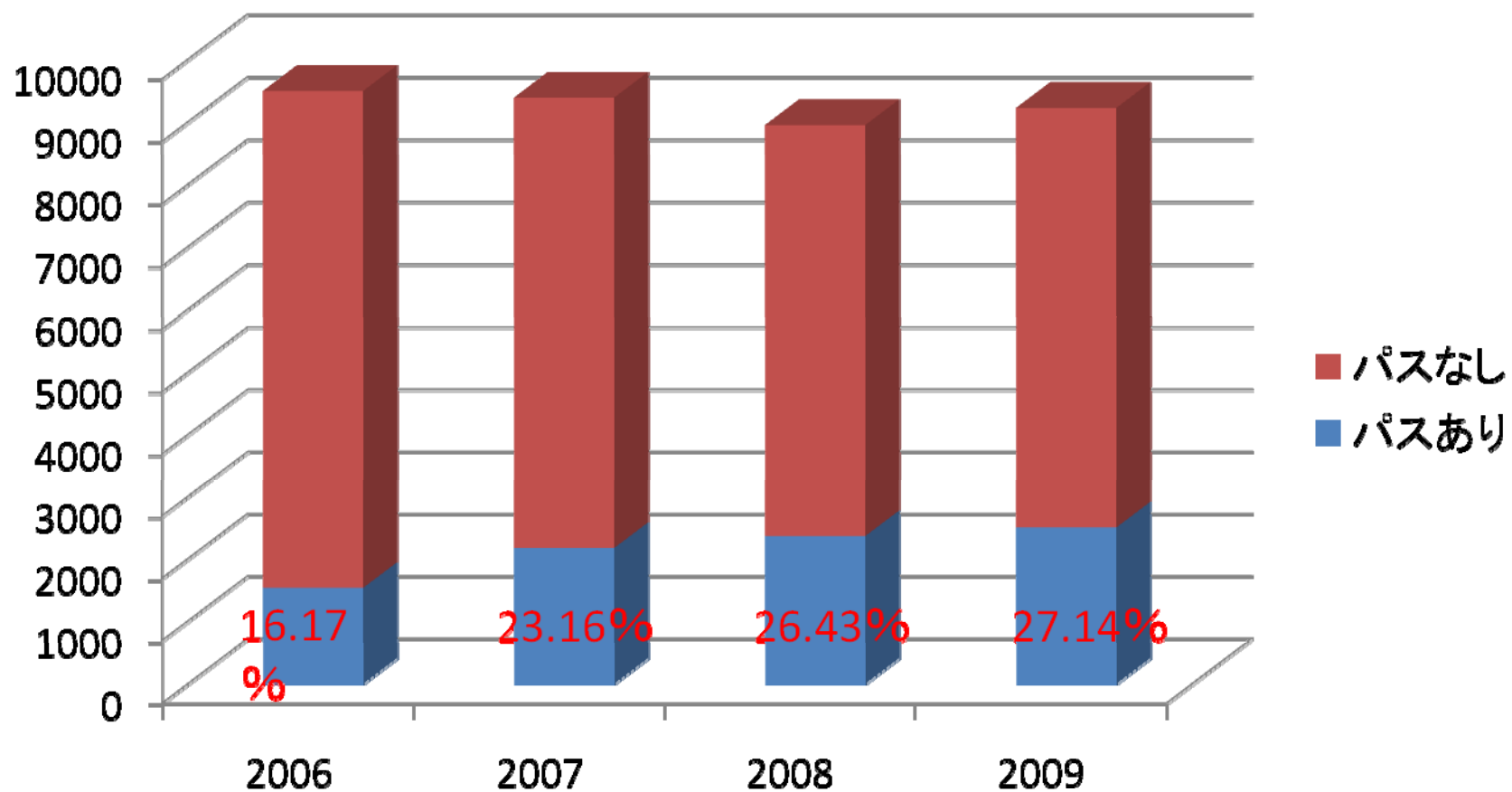


2008年7月～2008年12月



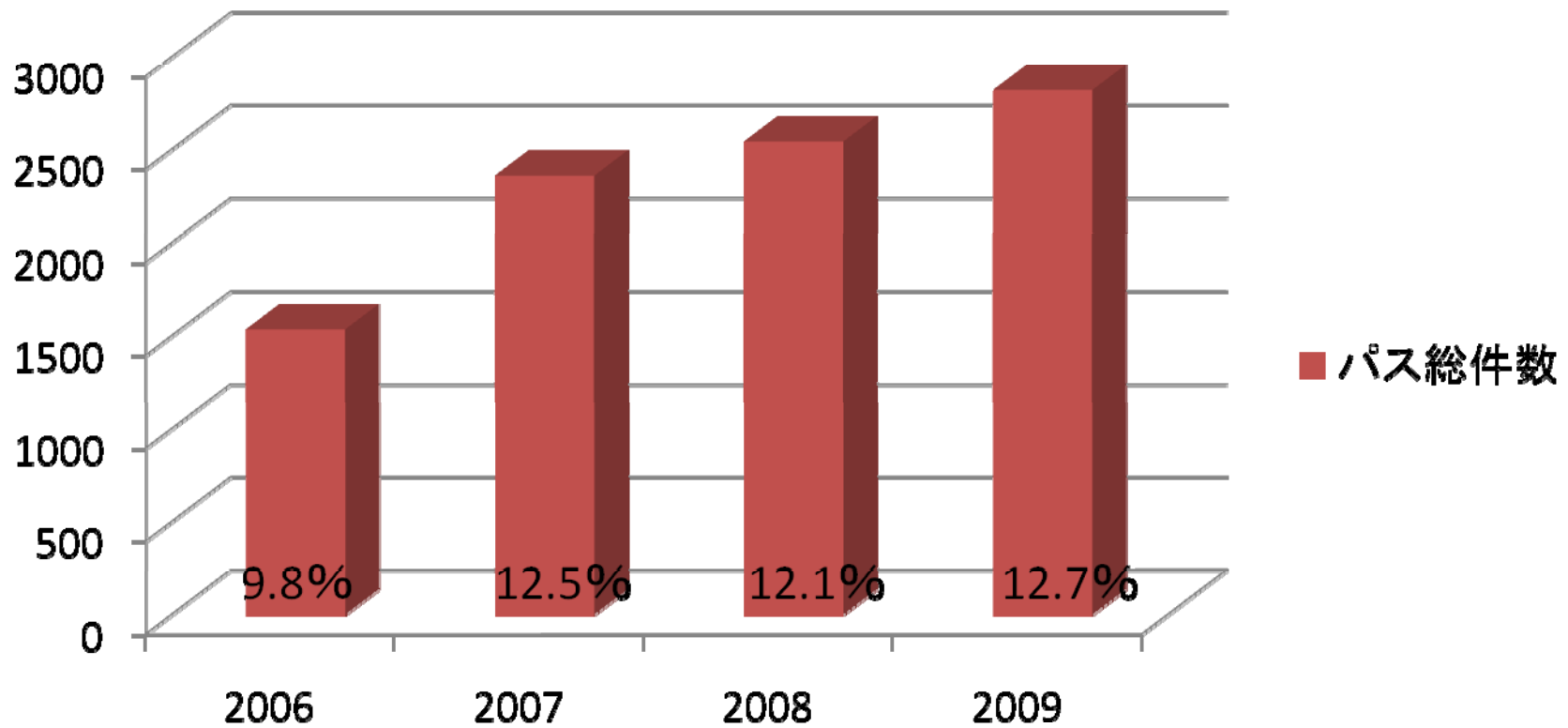
2009年7月～2010年2月

パス使用患者の退院数、割合

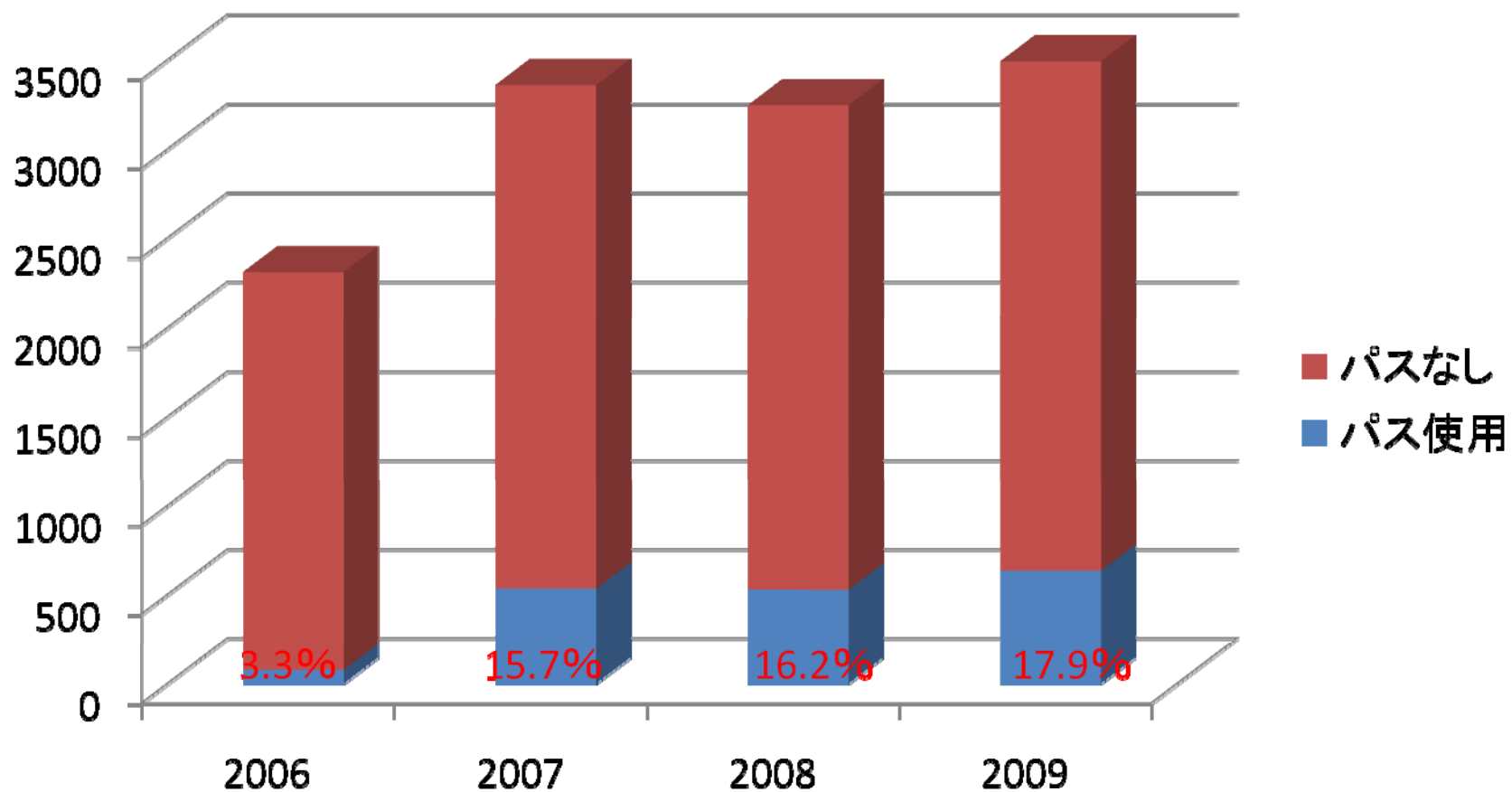


パス利用総件数

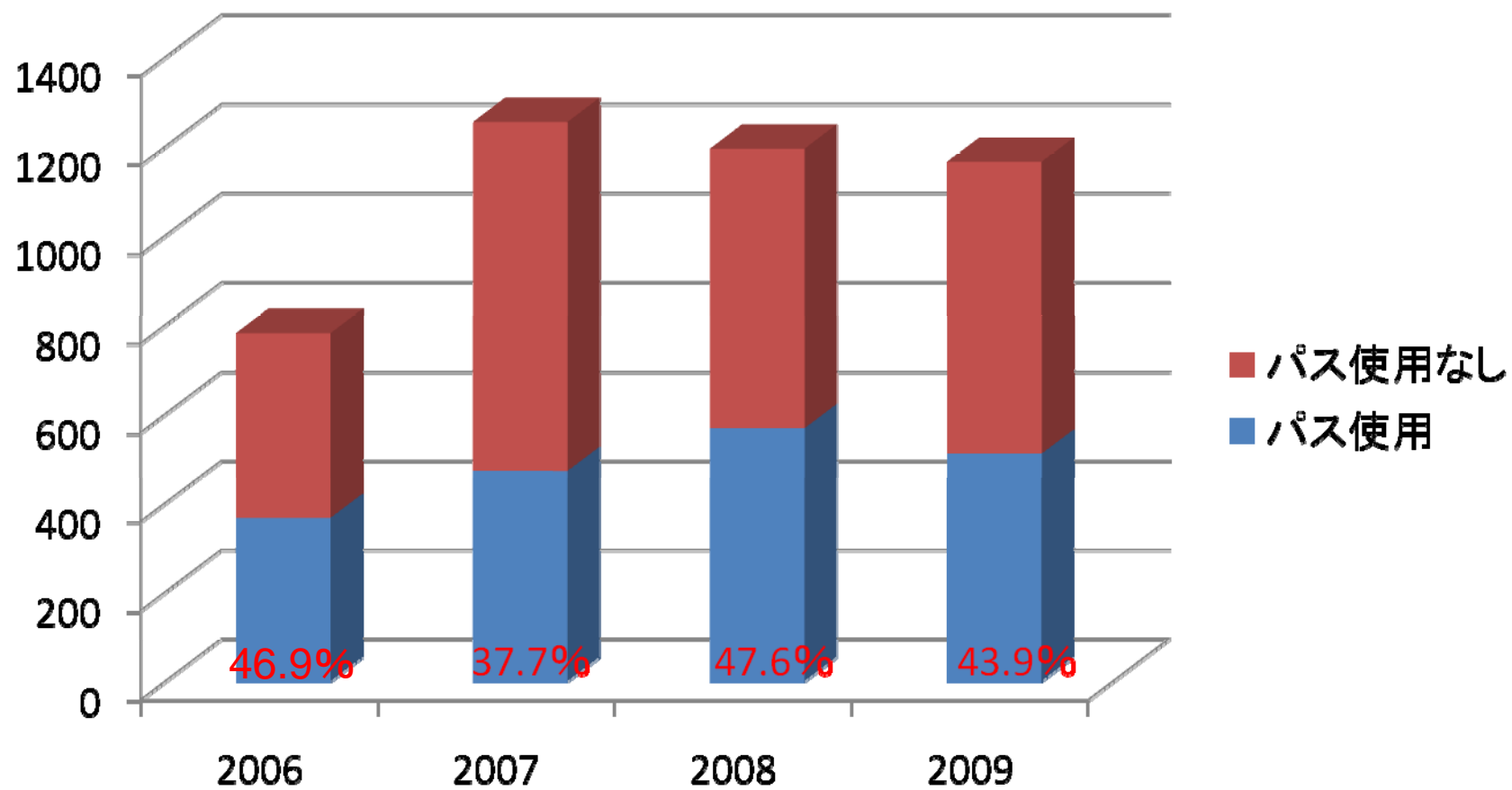
パス総件数



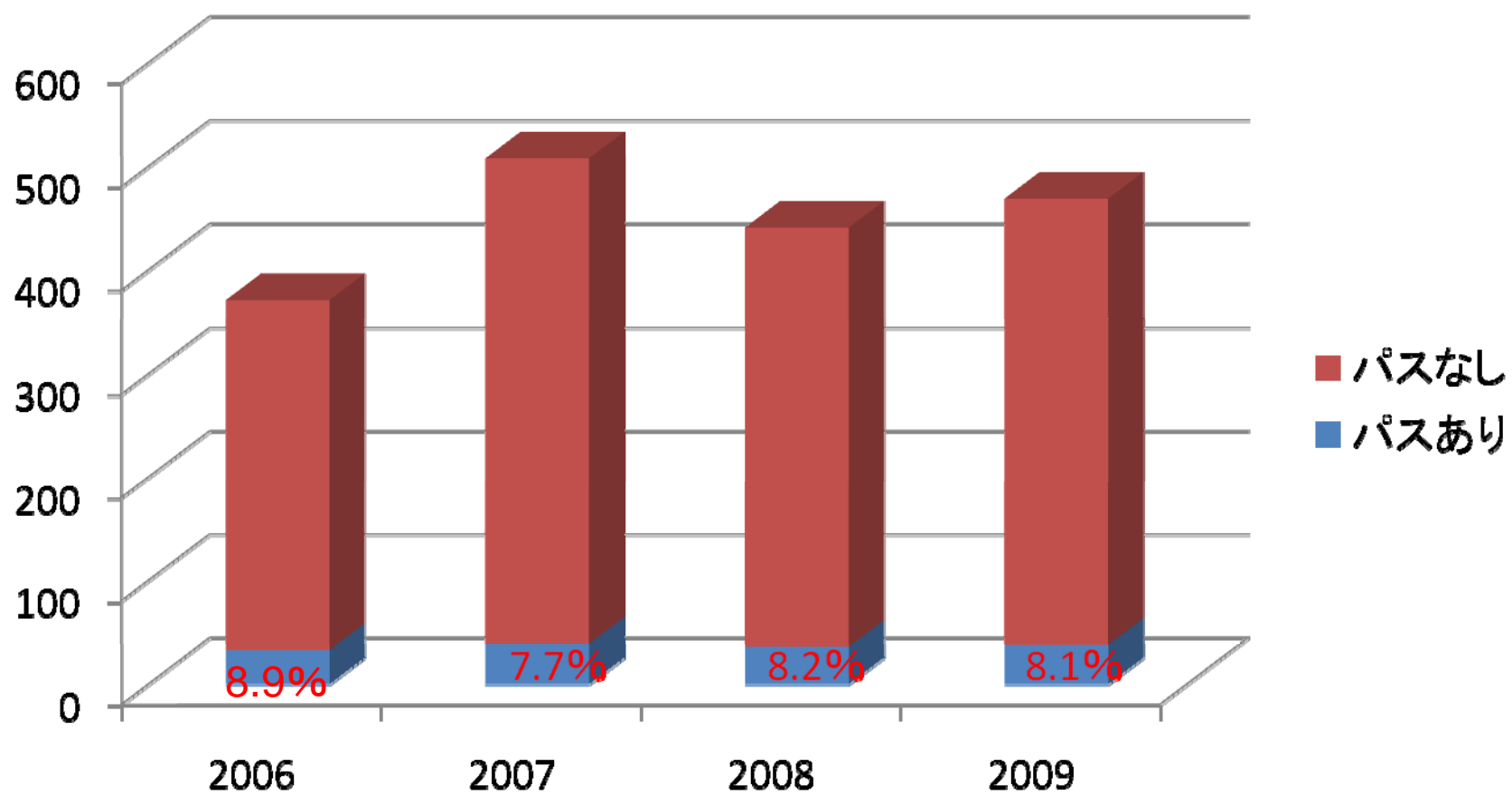
科別パス使用件数(内科)



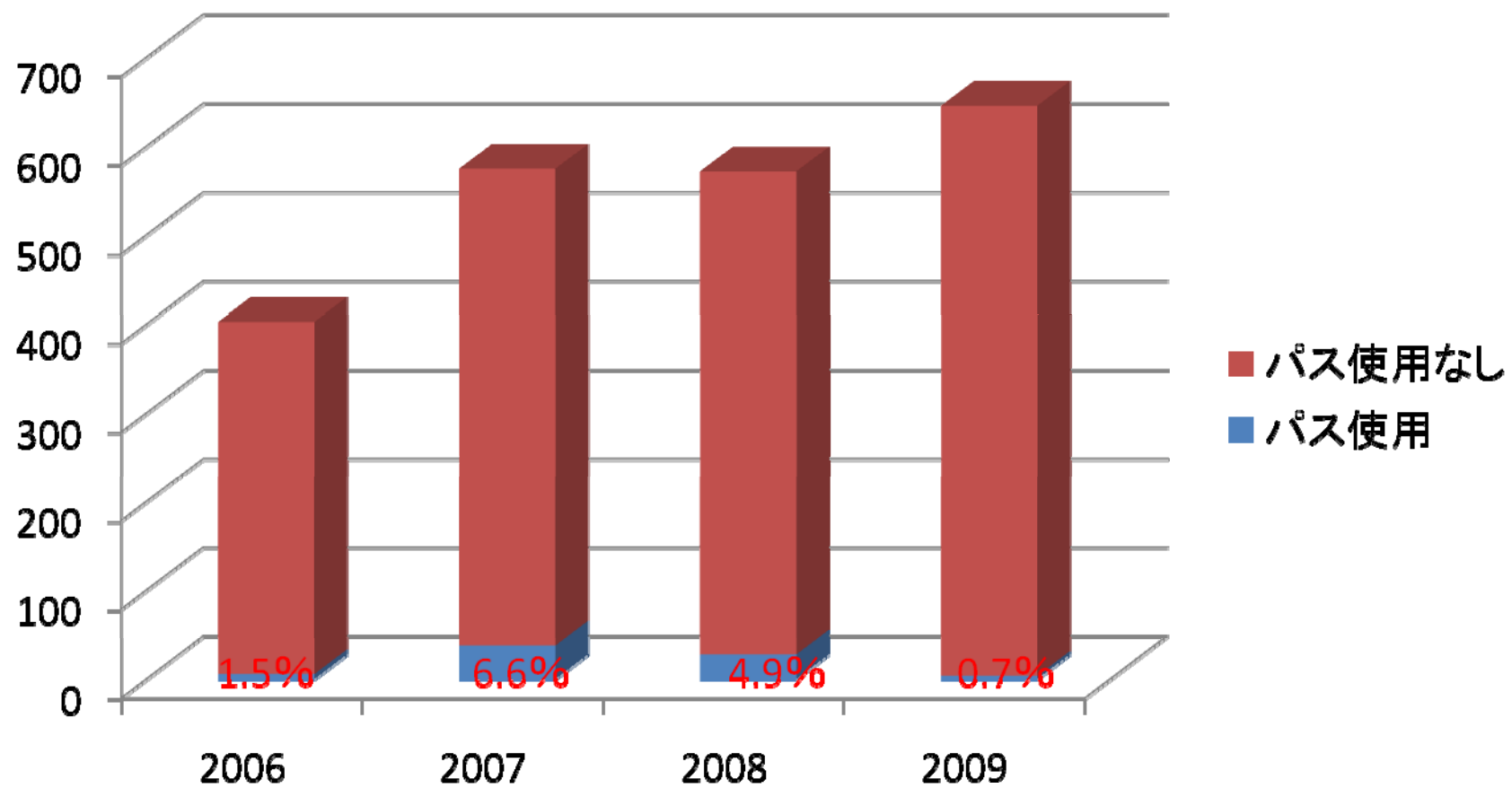
科別パス使用件数(外科)



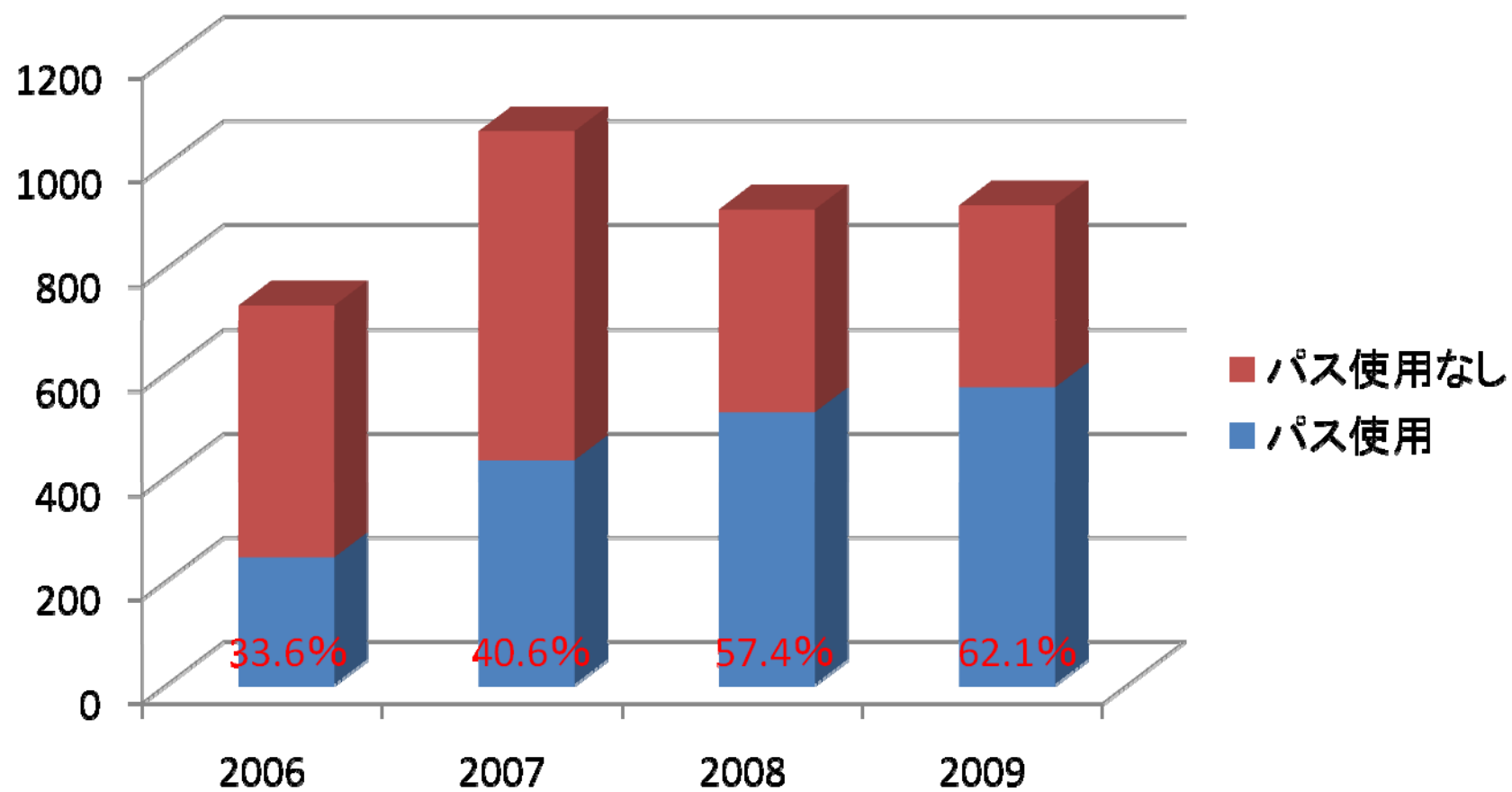
科別パス使用件数(整形外科)



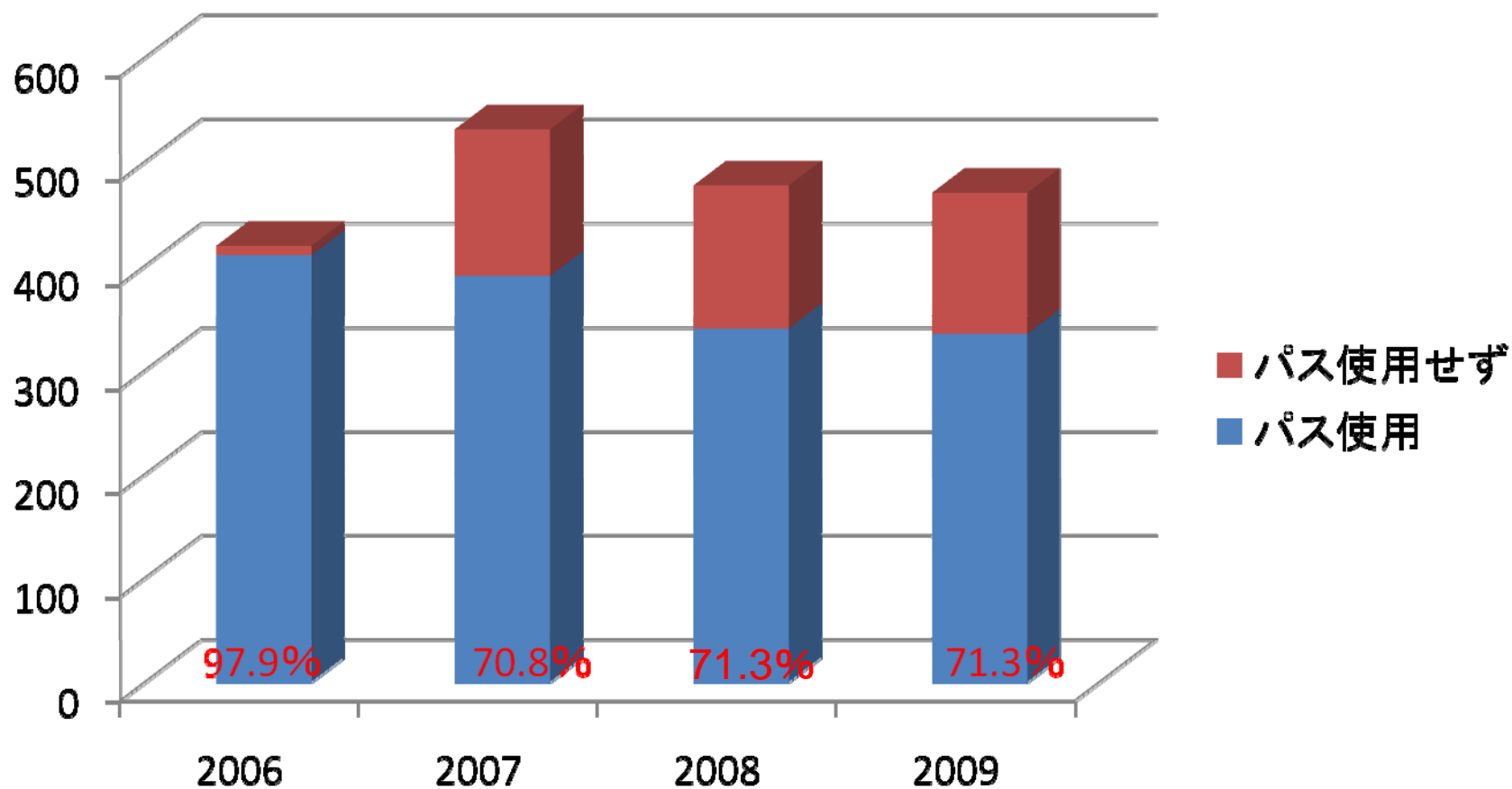
パス使用件数(脳神経外科)



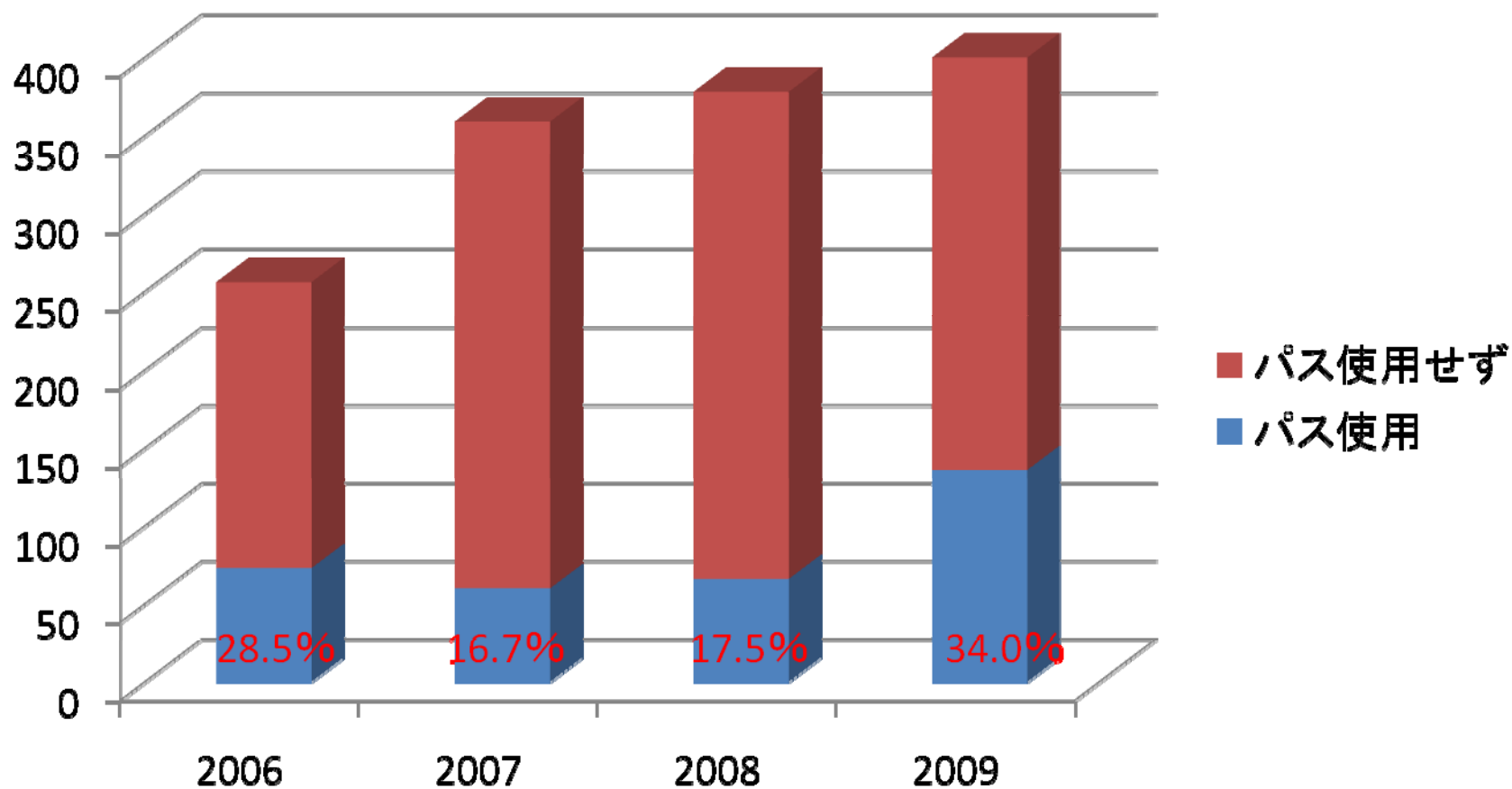
科別パス使用件数(産婦人科)



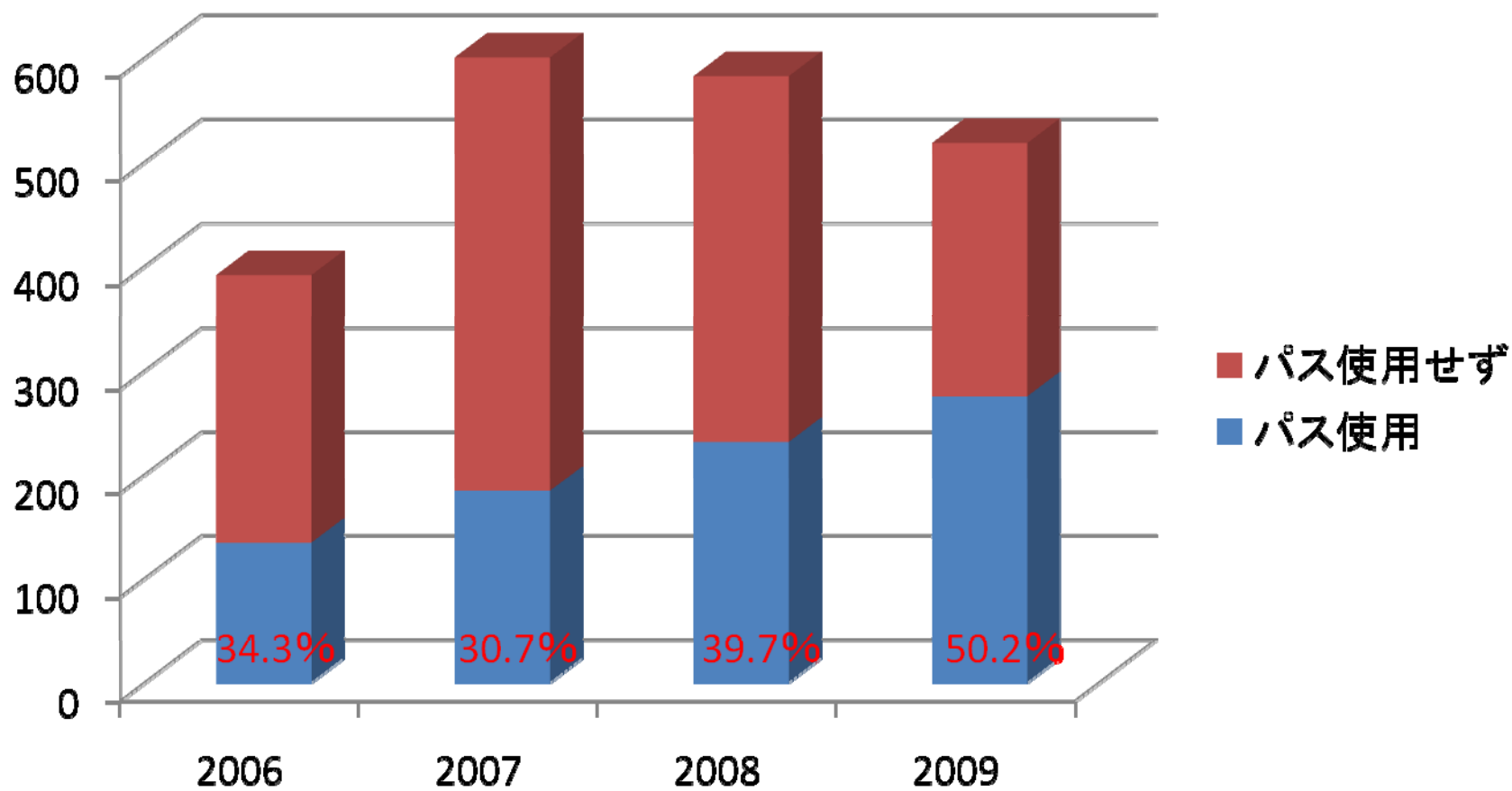
科別パス使用件数(眼科)



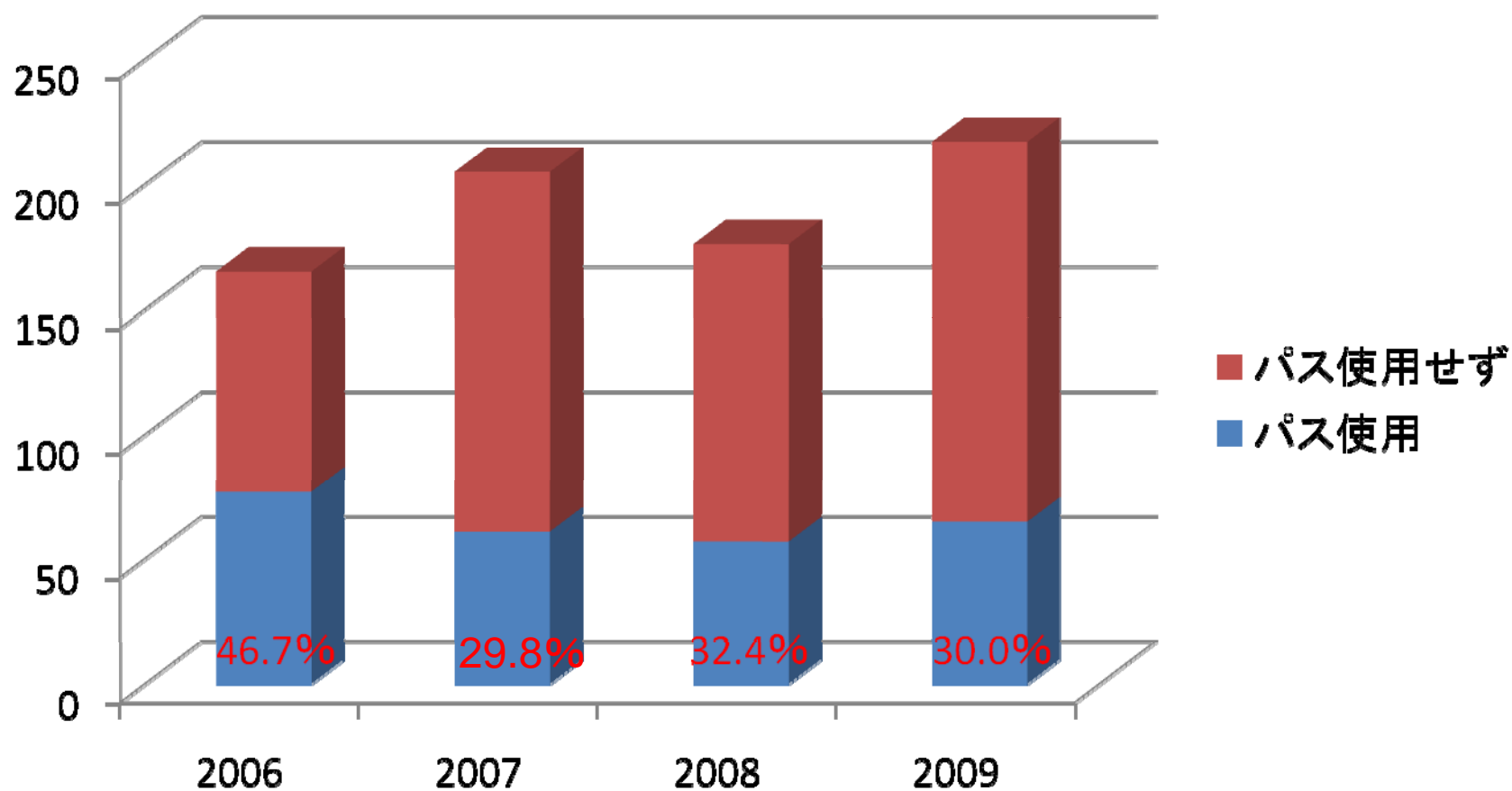
科別パス使用件数(耳鼻咽喉科)



科別パス使用数(泌尿器科)

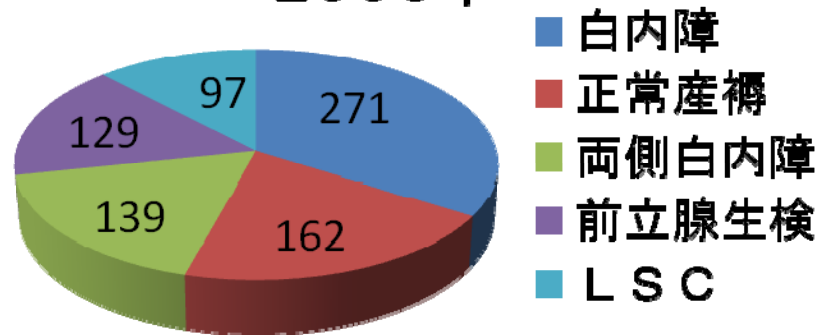


科別パス使用件数(心臓血管外科)

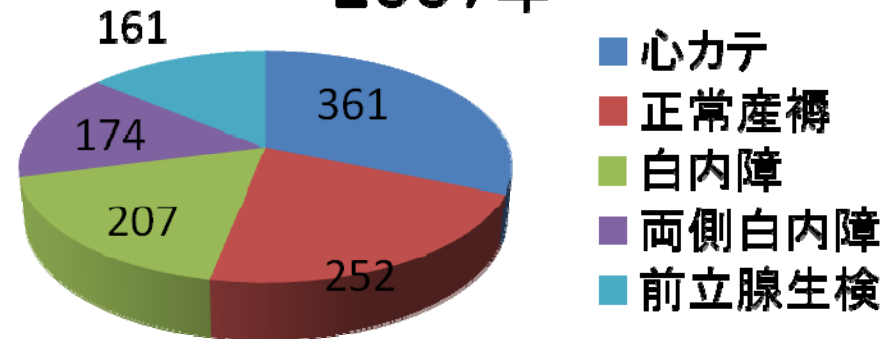


パス使用上位5位

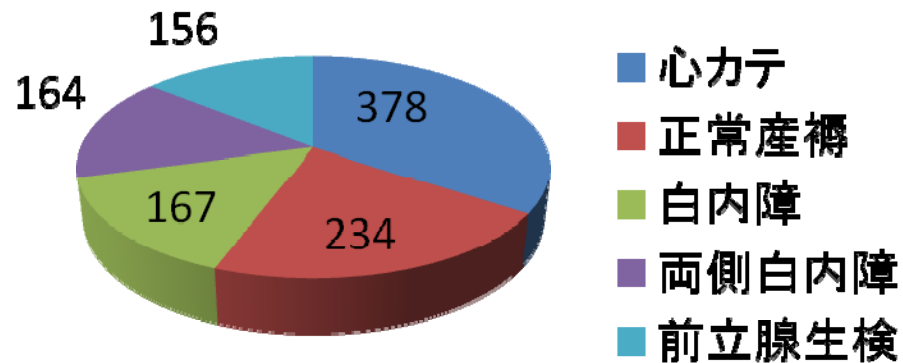
2006年



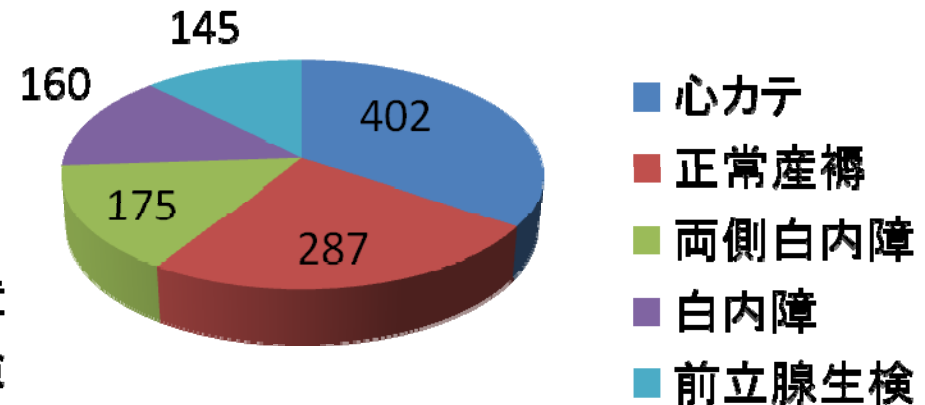
2007年



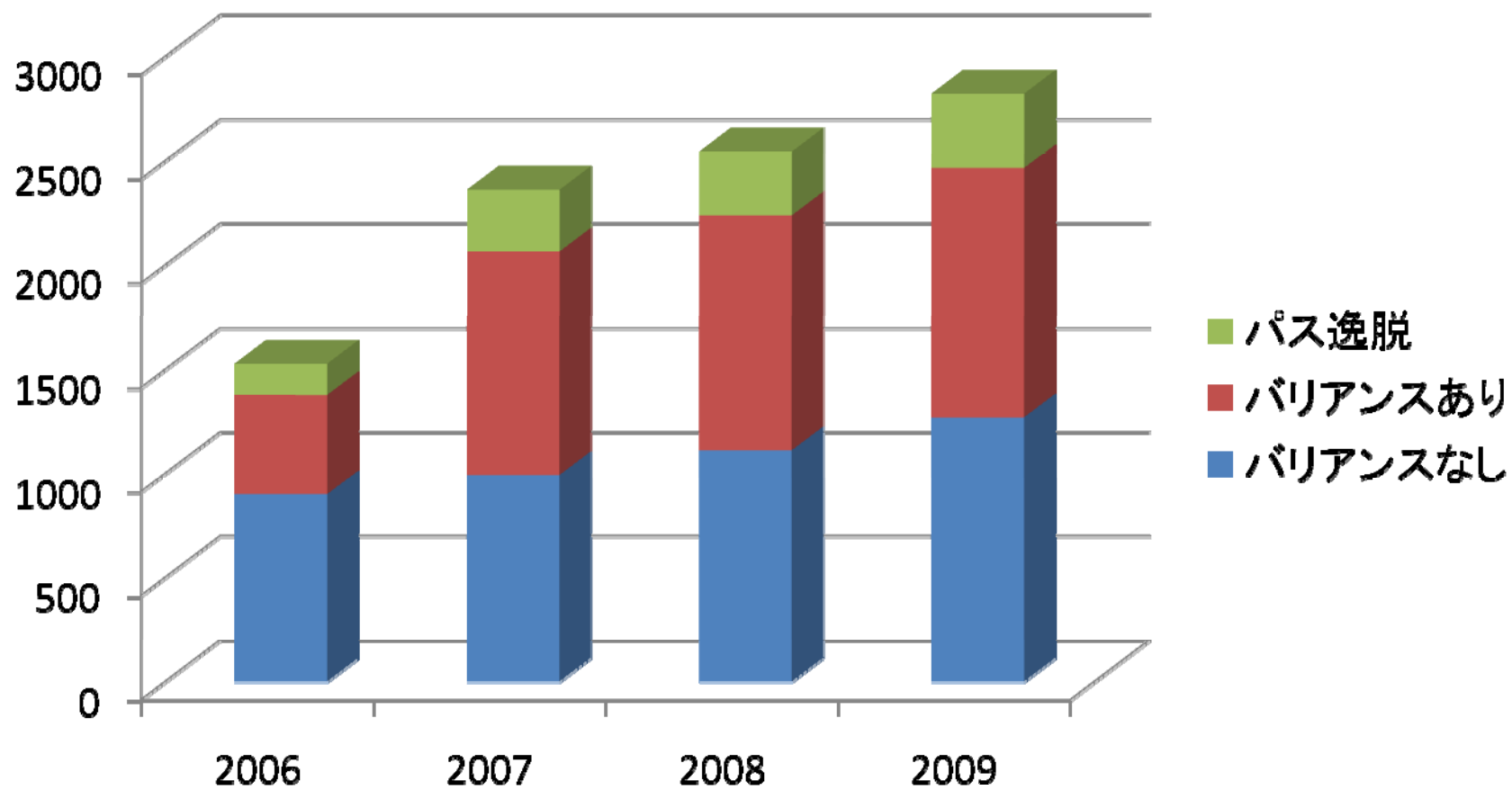
2008年



2009年



バリエーションとパス逸脱の件数



まとめ

- パスの重要性が少しずつ認識され、徐々に院内に浸透しつつある。
- 当院は緊急入院が多いためパスにそぐわない場面も多い。
- 診療科による認識の差が大きく、もう少しパスのメリットをアピールする必要がある。
- 半数以上のバリエーション、逸脱を認めたが、軽微なバリエーションも多く、徐々に改訂しながら質の高いパスにしていけたらと思う。